

企業とのパートナーシップ連携による移住定住・雇用促進

背景・目的

進学・就職期にあたる15～24歳の若年層の転出超過が顕著で、**若年層の地域定着**が課題となっている。また、本市においては企業による新設・増設が相次いでおり、**企業においては雇用の確保が喫緊の課題**となっている。

このことを受け、市としては、雇用確保を目指す企業を「**パートナーシップ企業**」として**募集・選定**し、市と企業が協働で雇用促進・確保及び移住・定住に向けた暮らしサポートを図ることで、官民一体となって地域振興を図るものである。

連携の流れ

(市×企業)
パートナーシップ
締結・連携

(企業・市)
企業が「ガイドブック」
の作成・掲載

(企業・市)
就職・移住イベント
の開催・参加

(企業)
志布志市をPR
（「ししまる」などを活用）

(市)
パートナーシップ企業への
就業者を支援
（情報提供）

市×企業



<申請>

- ・応募申請書
- ・宣誓書
- ・従業員採用
実績・計画書 など



<市関連就職・移住イベント>

- ・就職合同説明会
- ・都城広域移住・定住
パートナーシップ事業
- ・移住定住促進フェア 等



<市移住定住関連支援>

- ・企業魅力発信動画補助
- ・移住定住促進補助
（住宅建設費補助）
- ・農家民泊(志ツーリズム)
- ・出会いサポート(恋活)開催
- ・空き家バンク
- ・子育て支援 等